

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	ご家族へ案内や議事録は届けているが、会議への参加はご家族の参加がほとんどない状態である。	運営推進会への参加をしてもらい、意見や情報交換などを行なう。	家族へは運営推進会議への参加案内を開催月に送付しているため、議事録送付月に送付する。来訪時に参加の案内を直接行う。ご家族の参加しやすい曜日や時間帯を検討し、参加に繋げていくようにする。	12ヶ月
2	10	家族からの意見や改善点をさらに書面などで伝えていくことで意見の反映が分かるほうが良い。	家族便り以外にも目に見える伝え方も行う。	ご家族からの意見、要望や改善点については、お便りだけでなくGH新聞等活用し、さらに目に見えるフィードバックを進める。	12ヶ月
3	2	地域の方にグループホーム知ってもらい、認知症の理解を深めて頂く機会を持てるようにしていく。また、小学校からの交流学习が一回きりとなっている。	説明や相談などを含めて見学できる機会を作る。 小学校や近隣の中学校等と継続した関わりを持てるようにする。	見学日を設定し、回覧案内を行い、来てもらいやすい環境を作る。またグループホーム新聞など発信し知ってもらう機会に繋げる。 GHから問い合わせや働きかけをしていく。また近隣の中学校へも働きかけ、体験学習や交流学习等に繋げられるように取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。